

## 佐野短期大学シラバス2014

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
Webプログラミング I Web programming I		1年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
2単位	講義	選択	(上級情報処理士必修)	特になし
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
特になし				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
特になし				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
亀田和則	講義棟3F	月曜日		授業中に指示します
授業の概要				
この授業ではインタラクティブなWebページを作成する上で必要となるマークアップ言語とスタイルシートに関する基礎知識を習得させる。				
授業の目標				
①Webサイト、XHTML、CSSの関連について理解できるようにする。 ②リストの作成法について理解できるようにする。 ③表の作成法について理解できるようにする。 ④リンクの設定について理解できるようにする。 ⑤レイアウトと段組みの関連について理解できるようにする。 ⑥印刷用のCSS、古いブラウザへの対策について理解できるようにする。				
授業の方法				
①6つの目標を達成させるための講義を行う。 ②理解度を深めるために演習も行う。 ③原則としてスケジュール通りに授業を行うので、授業中に終了しない演習部分は課題となる。 ④学生は教科書の演習をイントラネットにアップロードする。 ⑤教員はその結果を確認することで、学生の理解度を把握する。 ⑥スケジュールを変更する際には授業にて連絡する。 ⑦7回目と14回目の授業中に理解度の確認をする。				
学習の成果(学習成果)				
授業の目標に掲げた機能(リスト、表、リンク、段組み、印刷用CSS、古いブラウザへの対応)を用いて、Webサイトを作成することができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス(学習成果、成績評価) 第1章 Webサイトの基礎知識(Webサイトの構成、サイト作成の流れ、開設の準備、設計、サイトの題材の準備、サイトの転送)			
第2回目	第2章 XHTMLの基本①(要素とタグ、属性、ブロックレベル要素とインラインレベル要素、宣言)			
第3回目	第2章 XHTMLの基本②(段落と改行の違い、見出しを使うメリット、画像形式の違い)			
第4回目	第3章 CSSの基本(CSSの記述方法と記述場所、XHTMLとCSSの関連付け、スタイルの指定、クラスの利用の仕方)			
第5回目	第4章 リストと回り込み①(リストの作成方法、回り込みと解除の仕方)			
第6回目	第4章 リストと回り込み②(リストの作成方法、回り込みと解除の仕方)			

第7回目	第5章 表の利用①(表の構成要素)		
第8回目	第5章 表の利用②(表のスタイル)		
第9回目	第6章 リンクの利用①(リンクとアンカー、別のWebページへのリンク、特定の場所へのリンク)		
第10回目	第6章 リンクの利用②(リンクのスタイルを指定する)		
第11回目	第7章 段組み(段組みのスタイル)		
第12回目	第7章 段組み(メニュー・リスト・リンクのスタイル)		
第13回目	第8章 印刷用のCSSと古いブラウザへの対策		
第14回目	第9章 SEO対策		
第15回目	授業で学習した内容の復習		
成績評価の方法と基準			
	評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度			
レポート	20%		教科書の演習に対して満点となる条件は「ファイル名が指定された通りで教科書で指示された機能を十分に活用して期限内に提出されている」である。
調査報告書			
小テスト			
試験			
発表内容(態度含む)			
その他	80%		理解度の確認で満点(40点)となる条件は「与えられた指示書通りのレイアウト、配色、タグを用いて完成図と同じWebページが作成されている」である。
教科書と参考図書			
教科書:「よくわかるXHTMLとCSSによるWebサイト制作」(FOM出版) ※必ず購入し、第一回目の授業から持参すること。			
履修上の留意点・ルール			
特になし			